

スマイリングルーム登山支援

11 月 14 日 (火)

地域支援グループ 柿元章吾

この日は、朝の冷え込みはあったが好天に恵まれ、暑くなるほどの陽気だった。

参加者は小学 2 年生から中学生まで幅広い。26 名の子供達と保護者、サポート教員 9 名。総勢 35 名を支援した。ほとんどが鳩吹山へ登るのが初めてだ。ともの会からは 9 名が参加。コースは、大脇登山口から小天神を経て山頂へ。初めての登山で体調を崩す子供もいたが、なんとか全員頂上まで登りきった。山頂でお弁当を食べてゆっくりとくつろいだ。御嶽山やアルプスよりも、名駅の高層ビル群が見えるのが人気だった。

下山は、誰も遅れることなく大脇登山口まで戻った。下山後、子供達の表情は、明るい笑顔にあふれていた。



見晴るかす山並みを望む山頂を後に下山するスマイリングルームの参加者と、ともの会メンバー

でん等で暖を取りながらお弁当の後、夕森溪谷のメインの竜神の滝へ。澄んだ水の川上川に架けられた赤いもみじ橋と、滝とエメラルドグリーンの滝つぼが調和した景観は圧巻。洞穴の滝までは溪谷に沿った林道を往復。川のせせらぎを聞きながら秋の陽射しの中、残っている紅葉を愛でながら歩くことができた。



タラヨウの葉を掲げる児童達

高峰山・夕森溪谷山行

11 月 15 日 (水)

登山グループ 林千津子

国道 19 号線の落合から見える優美な三角形の山、高峰山へ 26 名が参加した。中津川鉱物博物館より林道をバスで走り、苗木と坂下の峠 (ちんの峠) より登山開始。シロモジ、コシアブラ等の低木、ツルリンドウ、ウメモドキの赤い実を眺め、脚にも優しい登山道だった。

コナラの古木にナメタケを見つけた時は、皆さんの眼が輝いた。山頂は平坦で眺望はなく、古木のベンチとお堂と簡易トイレがあった。

下山後、バスで川上の夕森公園に移動。駐車場の出店のキノコ汁、お

土田小学校 3 年生との交流会

11 月 17 日 (金) 9 時 30 分～12 時

地域支援グループ 柿元章吾

交流会は、二部構成。一部が鳩吹山の講話、二部が「ドングリこま」「タラヨウの葉」「10 円玉磨き」のワークショップだ。一部の講話は柿元と藤原が担当した。二部からは 11 名の参加があり、総勢 13 名の支援となった。二部のふれあいタイムは、子どもたちのお待ちかねだ。どのブースでも歓声がおこり、みんなの目が輝いてくる。サポートのともの会メンバーも大いに楽しんだ。

土田小学校の鳩吹山登山支援

11 月 22 日 (水) 9 時 30 分～12 時

地域支援グループ 柿元章吾

先週に引き続き、3 年生 102 名の登山支援。ともの会は 14 名で支援。10 時ごろ大脇登山口を出発、小天神経由で山頂へ、記念撮影の後 12 時には下山。小天神や山頂から素晴らしい景色を子供達に見せる事ができた。「子供達は、頂上まで登れた満足感でいっぱいでした。助けて頂いたこと、教えて頂いたことをとても喜んでいました。安全に登山ができたことをとても幸せに思います。」(土田小 兼松)



夕森溪谷もみじ橋上の一行



小天神からの展望を楽しむ児童達

令和 5 年 12 月植物観察会

12 月 2 日 (土) 9 時～12 時

自然保護グループ 井戸良江

令和 5 年最後の植物観察会。寒くて曇り空の下、8 人の参加者。植物に造詣の深い奥田さんにも飛び入りで参加して頂き、有意義な観察会になった。

いつもの 3 コースを、花には余り期待しないで歩いた。しかし、ホトケノザ、イヌタデ、サクラタデ、ショウジョウソウ等、花は頑張って咲いていた。



ポインセチアの仲間のショウジョウソウ

出会うと縁起がよいという、キチジョウソウ (吉祥草) が可愛く咲いていて感動した。他には、実を付けたカラスウリ、ビナンカヅラ、フユイチゴなども楽しめた。木曽川コースの紅葉もまだとても素晴らしく、見応えがあった。



縁起の良いキチジョウソウ

FCV 可児の鳩吹山登山支援

12 月 9 日 (土) 10 時～12 時 30 分

地域支援グループ 上野啓子

昨年から支援を始めた FCV 可児の登山支援。子供達は 27 名、父兄も多数参加した。6 名の会員で支援した。

10 時に大脇登山口へ集合。注意事項及び担当支援者の紹介をして登山開始。小天神経由で 11 時には山頂到着、昼食後下山。12 時 30 分には大



会員の話を一生懸命に聞く子供達

脇登山口に到着し、無事登山を終えた。

青空の下、親子一緒に登山する姿は見ていて微笑ましい。私達支援者も楽しい半日を過ごすことが出来た。



登山前のオリエンテーション

年末の鳩吹山清掃登山

12 月 13 日 (水)

登山グループ 立石勝利

天候に恵まれて快晴。気温も 17℃ まで上がり絶好の登山日和である。真禪寺登山口に 18 名、カタクリ駐車場に 13 名、合計 31 名と盛大であった。山行 G とパトロール G が一緒に活動する事になった事と、作業後に湯の華食堂にて反省会を企画した事で盛況となった。特筆したいのは本年度入会した会員さんに 5 人も参加して頂いた事だ。今後とも、ともの会で楽しい活動時間を共有したいと思う。



大天神休憩舎で雪景色の御嶽山を眺めて一服

清掃登山は 3 組に分かれて実施した。カタクリコース、真禪寺コース、西山登山コースだ。しかし、最近はマナーも向上して、ゴミはほとんど無い。今後も綺麗な鳩吹山を維持したい!

令和 6 年 1 月植物観察会

1 月 6 日 (土) 9 時～12 時

自然保護グループ 加藤初美

参加者 7 名で開催。冬は花の観察が難しいので、鳩吹山の樹木や実を観察する事になった。佐藤正行さんの案内で、「大脇登山口～小天神～カタクリ登山口」のコースをたどった。

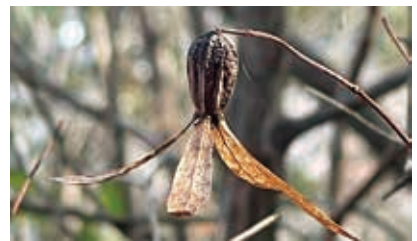
カタクリから大脇へ移動する途中、テイカカズラの綿毛が偶然飛んで来て盛り上がり、幸先のいいスタート。



湯の華市場の前で遭遇したテイカカズラの種子

登山開始まもなく、アオキの種子の中、幼虫が観察できた。カタクリへ下りる途中では、10 月の観察会の時には青々としていたツクバネが、茶色に変色しているのが見られた。その他、サネカズラやアラカシなどの実も観察できた。佐藤さんから、実の付かない樹木の見分け方も学んだ。

たくさんの学びを得て、楽しい時間を過ごすことができた。同時に、樹木も生き残るために必死なんだなあと、感慨深く感じた。



指で触れるだけで落ちるツクバネの果実

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

- 山座川清掃活動 カタクリ P / 9 時集合
・2 月 22 日 (木)
- 保全活動 真禪寺 P / 9 時集合
・3 月 28 日 (木)

【登山 G 山田栄雄】

- 虚空蔵山 (1131m) 飯田市
・2 月 21 日 (水)
帷子地区センター P / 6 時集合
- 野登山 (852m) 鈴鹿市
・3 月 20 日 (水・祝)
帷子地区センター P / 6 時集合

【パトロール G 芦田典子】

- パトロール 真禪寺 P / 9 時集合
・2 月 14 日 (水)・3 月 13 日 (水)

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9 時集合
・2 月 3 日 (土)・3 月 2 日 (土)

【地域支援 G 柿元章吾】

- 土田保育園 鳩吹山登山支援
・2 月 9 日 (金) 大脇公民館 / 9 時～
要弁当 予備日 2 月 16 日 (金)

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9 時半集合
・2 月 1 日 (木)
・3 月 7 日 (木)

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : [REDACTED] (西川)

e-mail : [REDACTED]